

青色防犯灯設置前後の犯罪発生件数の比較について

札幌市内

	平成19年		平成21年	減少率
総 数	27,840	⇒	25,280	-9%

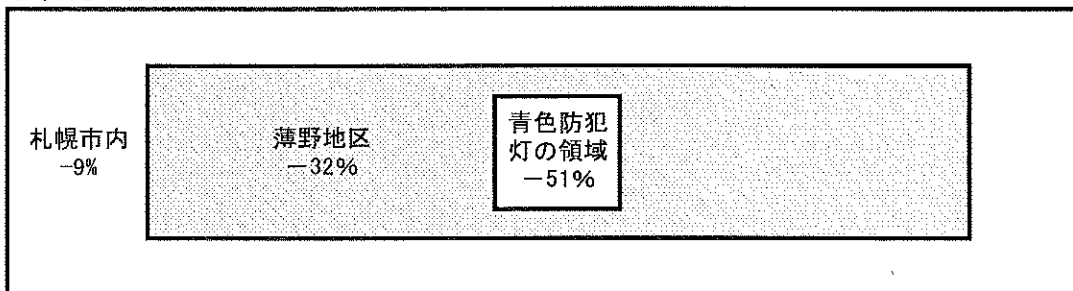
薄野地区全域

	平成17年10月～平成19年9月		平成19年10月～平成21年9月	減少率
屋外(夜間)	420	⇒	284	-32%

青色防犯灯の領域

	平成17年10月～平成19年9月		平成19年10月～平成21年9月	減少率
屋外(夜間)	100	⇒	49	-51%

犯罪発生件数減少率



本統計から、青色防犯灯設置前と設置後について以下のことが判明しました。

- 1、札幌市内では、犯罪発生件数が9%減少している。
- 2、青色防犯灯が点灯している夜間の時間帯で犯罪発生件数を比較すると、薄野地区では、「-32%の減少率」となるが、青色防犯灯設置領域内では、更に大きく「-51%の減少率」となっている。

参 考

※1： 本調査の犯罪発生件数(一般刑法犯認知件数)は、札幌市内については北海道警察本部生活安全部生活安全企画課から、薄野地区内については、札幌方面中央警察署から提供を受けております。

※2： 夜間及び平成21年の数値は、確定値ではありません。

※3： 夜間とは、午後6時から翌日午前5時までの間となります。

※4： %は、小数点第1位を四捨五入しており、おおよその数値となります。